



様々な国への思い

今月9日の早朝、台風15号が関東地方に襲来し、本校でも倒木数本という被害がありました。そして、ご承知の通り千葉県を中心とした各所では停電、断水、家屋への被害等が重なり、大変な状況となっています。この夏、1年生と一緒に臨海学校で訪れた南房総市の宿舍「ベルデ岩井」も大きな被害を受けたとの情報があり、心配するところです。今後の風水害時における学校の対応および各ご家庭への連絡体制については、先日、改めてご通知致しました。携帯の通信機器をお持ちでしたら、まだの方は、ぜひ「練馬区学校連絡メール」への登録をお願いいたします。

さて、標題についてですが、2020東京大会を控えこの秋は様々な競技で国際大会（ワールドカップ）が開かれています。先週まではバスケットボールが中国であり、優勝はスペイン、日本は残念ながら31位でした。そして、現在、バレーボールが行われており、先週からはラグビーも初の日本での開催という形で始まりました。（11月2日が決勝戦の予定） 自国開催の日本がどこまで力を出せるか大いに期待されるところです。

そのラグビーについてですが、今月初旬にワールドカップ前のテストマッチとして日本と南アフリカの試合が行われました。結果は7-41の完敗で、南アの走力、体力などの個人能力が一枚上かなという感じでした。ご存じの方も多いと思いますが、この両国は因縁があり、前回のワールドカップ本戦では不利が予想されていた日本が34-32で大逆転勝利をしています。先日の試合では世界ランキング5位の南アが「日本に連敗はするまい」と必死にプレーしていました。日本チームにとっては改めて超えるべき大きな目標になったと思います。

ここまで述べた2試合とも、私はテレビの前で集中して観戦し、両国の応援をし、両国の国歌も口ずさみました。これには理由があります。だいぶ前のことになりますが、私は1993年から3年間、派遣教員として南アフリカ、ヨハネスブルグの日本人学校で勤務していました。赴任した2年目にはアパルトヘイトが撤廃され、マンデラ大統領が就任するという激変の時代でした。そんな在任中の1995年にはラグビーワールドカップが南アで初めて開催され、スタジアムで日本チームを応援するという機会にも恵まれました。（その試合はウェールズに大敗してしまいましたが）そして、大会で優勝したのは地元開催の南アフリカでした。その日は一晩中、町中でクラクションが鳴らされ、お祭り騒ぎでした。その時は自国が優勝したのと同じ喜びを感じ、その気持ちは今でも変わらず、引き続き、スプリングボックス（南アフリカラグビーチームの愛称）のファンである自分がいます。第二の故郷という言葉がありますが、異国の地で3年間暮らすとさすがにその地への特別な思いが生まれてくるものです。

今回のワールドカップそして2020オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、選手のみならず、国を挙げての交流の機会が続いていきます。様々な国がある中で、何らかの理由で親近感を覚えた国を応援したり、その国の文化を知って、大切にしていくこともこれからの楽しみにつながるような気がします。身近な国際理解、国際交流が自然な形で広がっていくことを願っています。

臨海学校

7月24日(水)から3泊4日で1年生は岩井海岸に臨海学校に行ってきました。臨海学校の目的は「遠泳」と「集団生活」です。遠泳は台風の影響が心配されましたが比較的波は穏やかでした。昨年度に比べて現地の練習も十分に行うことができ、遠泳に臨むことができました。小遠泳と大遠泳を実施し、参加者はそれぞれ14名と111名でした。全員完泳することができ、大きな達成感となりました。遠泳を泳ぎ切り、生徒の成長を実感しました。生徒一人一人にとって大きな自信につながったことと思います。



夏季小中合同講演会

8月30日金曜日の午前中に練馬区立大泉学園緑小学校1階マルチパーパスにおいて練馬区立大泉学園中学校、大泉桜学園中学校、練馬区立大泉学園小学校、練馬区立大泉学園緑小学校の4校合同による講演会が行われました。

講師に千里金蘭大学児童教育科准教授斎藤富由起先生をお招きして「児童期・思春期のSST(ソーシャルスキルトレーニング)」について講演を行いました。児童生徒の理解や接し方などを学びました。



練馬区震災総合訓練

9月14日土曜日の午後に練馬区の避難拠点要員の方と本校の避難拠点要員とで震災総合訓練を行いました。体育館や教室に避難してきた方々の区割りや配慮を有する方への部屋の確保などを話し合いました。また、練馬区防災課と防災無線を使い通信訓練を行いました。10月12日土曜授業のときに生徒が参加する「地域と考える防災」を行います。当日PTA役員等の方々には炊き出し訓練でご協力していただくこととなります。よろしくお願い致します。

部活動体験

9月4・9・10日の3日間の放課後に保護者の方引率で近隣の小学校6年生の希望者対象に部活動体験を行いました。9日の朝は台風の影響で2時間遅れの登校といった状況でしたが多くの子どもたちが部活動に参加しました。学園中生も先輩として6年生に温かい指導をしていました。3日間の延べ参加児童数は約155名でした。引率の保護者の皆様ありがとうございました。



生徒会役員選挙

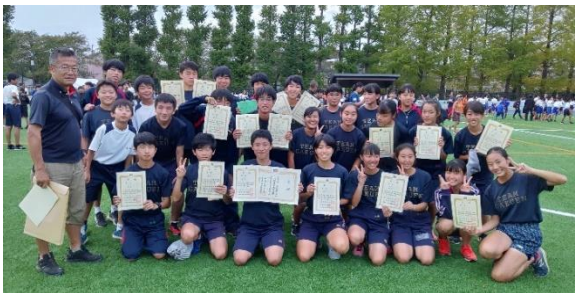
9月10日火曜日の5・6校時を使い、体育館で生徒会役員選挙が行われました。10名が立候補しました。校長先生のお話の後、立候補者・応援者による立会演説が行われました。教室で実際の選挙と同様に投票箱を使い投票をしました。生徒会役員に当選した7人とスローガンを選挙公報から紹介します。

福岡 知典 君 (1C) : 有言実行	山下 将史 君 (1D) : 一笑懸明
和田 明空 君 (2B) : けじめを大切に	中野 亮正 君 (2C) : 勇往邁進
山下 桂汰 君 (2D) : 一瞬の一生も楽しく	杵澤 咲月 さん (1B) : 全事集中
福島 愛実 さん (1A) : 一緒懸命 ～何事もみんなで協力し合えば、成しとげられる！～	

立候補者はそれぞれのスローガンをもとに学校行事、学校生活や委員会、当選したらやってみたいことを演説していました。今後、当選したらやってみたいことの実現に向けて頑張ってください。

第57回練馬区中学校生徒総合体育大会 陸上競技大会 男子総合8位入賞

9月20日金曜日に晴天の中、練馬区総合運動場公園陸上競技場で第57回練馬区中学校生徒総合体育大会陸上競技大会が行われました。昨年度の駒沢オリンピック公園総合運動場とは設備等大きく違う状況の中でPTAの方々に見回りの警備をしていただきました。誠にありがとうございました。学園中からは27名が競技に出場しました。入賞者を含め主な結果を紹介します。



3年	3年100mYH 1位 15秒11	橋本 若奈 さん	都大会出場
3年	3000m 5位 10分14秒61	新野 陸 君	
3年	共通200m 4位 25秒19	川島 那王 君	
3年	100mYH 7位 17秒79	小林 葉南 さん	
3年	共通800m 8位 2分32秒99	大竹 咲 さん	
2年	110mH 1位 16秒05	大会新 山下 桂汰 君	都大会出場
2年	2年走り幅跳び 3位 5m33	日野 颯太 君	

2年 2年1500m 3位 4分43秒01 松尾 健寿 君

2年 共通200m 6位 29秒69 長谷川 綾乃 さん

2年 2年男子4×400mR 2位 48秒18

1走:山下 桂汰 君・2走:片山 空乃助 君・3走:日野 颯太 君・4走:岩城 辰政 君

1年 1年100mH 7位 19秒77 中井 春瑠 さん

1年 1年100mH 8位 19秒83 前野 みなみ さん

1年 1年100m 9位 14秒43 神尾 日向 さん 着差:8位と同タイム

当日は競技終了が17時近くになってしまい予定より遅くなってしまいました。帰宅時間が遅くなり保護者の皆様にはご心配をおかけしました。

出前授業

9月17日火曜日に森山主任教諭、藤田主任教諭、新井教諭が練馬区立大泉学園小学校に行き、小学6年生の児童に社会と音楽の授業を行いました。小学校の児童が中学校の教員の授業を受けることで中学校への入学や中学校生活の不安を解消するための取り組みです。前年度までは児童が中学校訪問をしたときに行っていましたが今年度からは中学校の教員が小学校へ出向いて行う形にした新しい取り組みです。社会では森山主任教諭がヨーロッパについて、藤田主任教諭が消費税について、新井教諭が合唱の授業を行いました。10月末に練馬区立大泉学園緑小学校で出前授業を行います。



表彰

2学期始業式後に行った各種表彰を紹介します。

- ・吹奏楽部 第59回東京都吹奏楽コンクール 銀賞受賞
- ・橋本 若奈さん 第65回全日本中学校通信陸上競技大会東京都大会
女子共通100mH第7位15秒26
- ・青少年育成大泉北地区委員会主催「ものづくり大会」ボランティア3名
松田 空翔 君 富田 藤吾 君 玉井 瑠乃 さん

7月27日土曜に練馬区地域交流広場で小学生87名に対し木工工作の指導や広場の清掃などを行いました。

